

JM-YC-011

- 本製品は TH クリエイト製「ホッパー制御基板(JM-HPC-011)」と
ゆかラボ製「本格クルーン抽選機」を連動させるためのキットです。
- 本製品単体では動作しません。
- 詳細は仕様をご覧ください。

もくじ

製品概要

使用上の注意	3
仕様	3
機能	3

取り付け方

セット内容	4
取り付け方	5

設定方法と操作

LED について	8
枚数の設定方法	9

その他

部品供給について・お問い合わせ	10
-----------------------	----

使用上の注意

- ・本製品の使用に当たっては本体故障やケガの原因となりますので**仕様に必ず従ってください**。
- ・ケーブルを接続する際は極性の間違いにご注意ください。
- ・異常を感じた際は直ちに使用を中止してください。

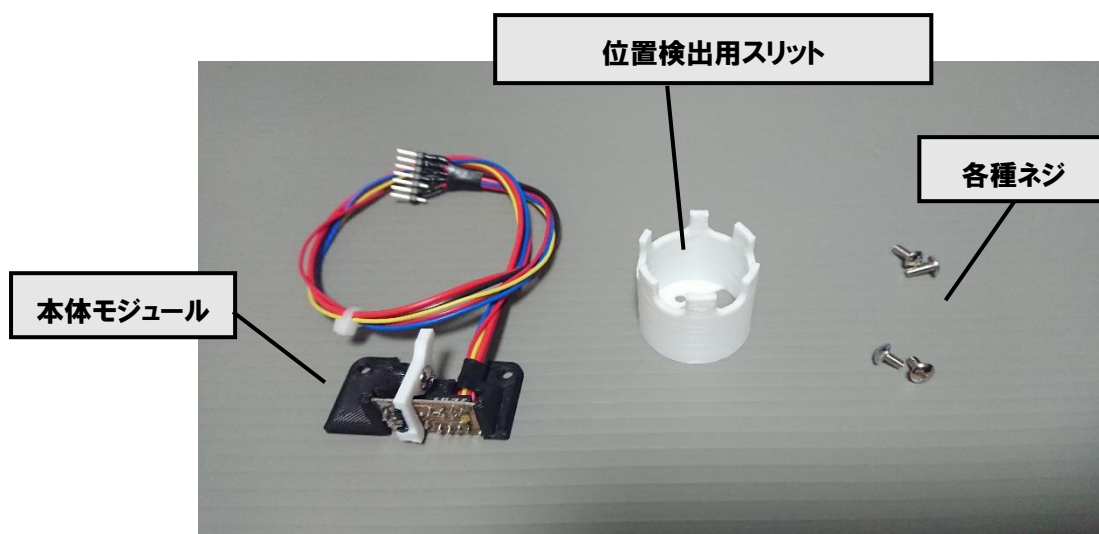
仕様

- ・電源電圧：5V (ホッパー制御基板より供給)
- ・使用環境温度：-10°C ~ 50°C
- ・本体材質：PLA(カバー、位置検出用スリット)、ガラスコンポジット(基板)

機能

- ・リセット位置検出
- ・クルーン速度変化追従機能
- ・入賞ポケット検出
- ・TC-Link

セット内容



- ・ 本体モジュール×1
- ・ 位置検出用スリット×1
- ・ 各種ネジ(短:6mm×2、長:8mm×2)

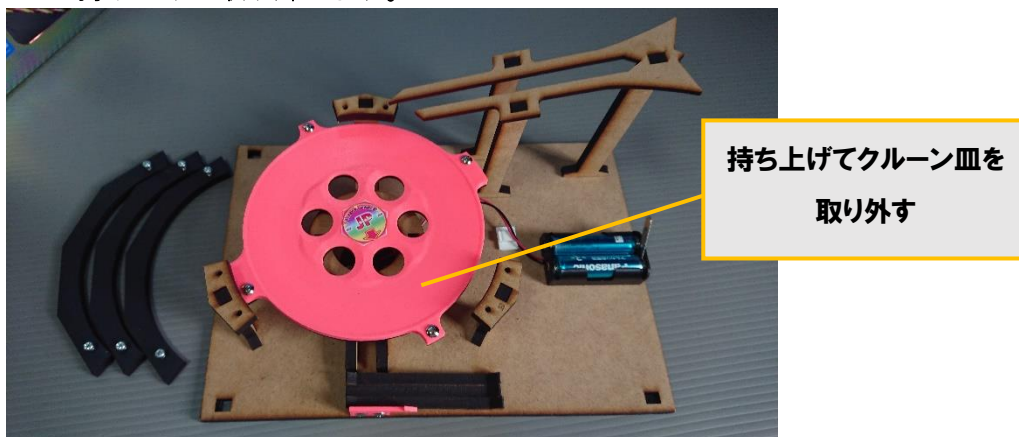
取り付け方

1、位置検出用スリットの取り付け

クルーン周囲のボールガイドを取り外します。

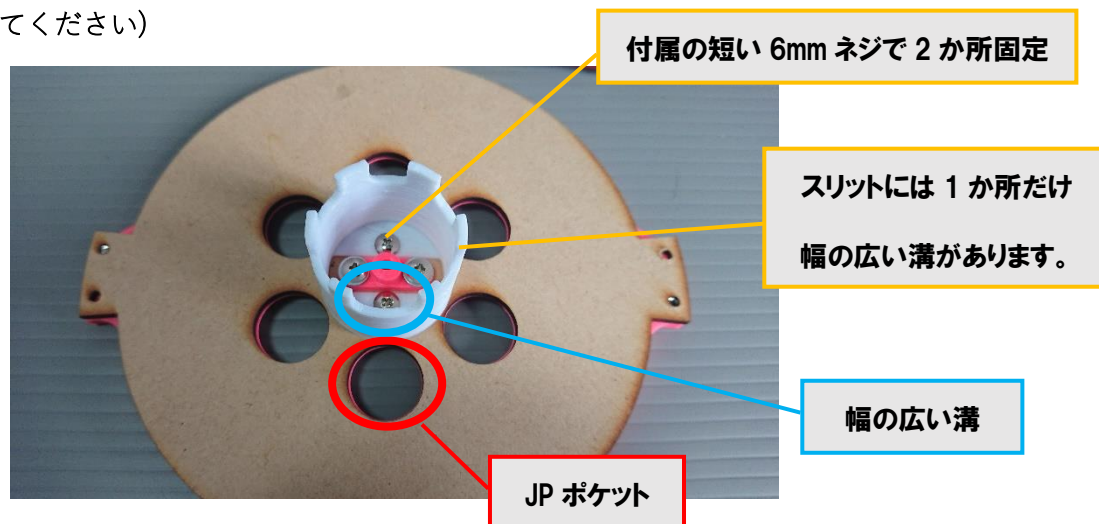


クルーン皿を持ち上げて取り外します。



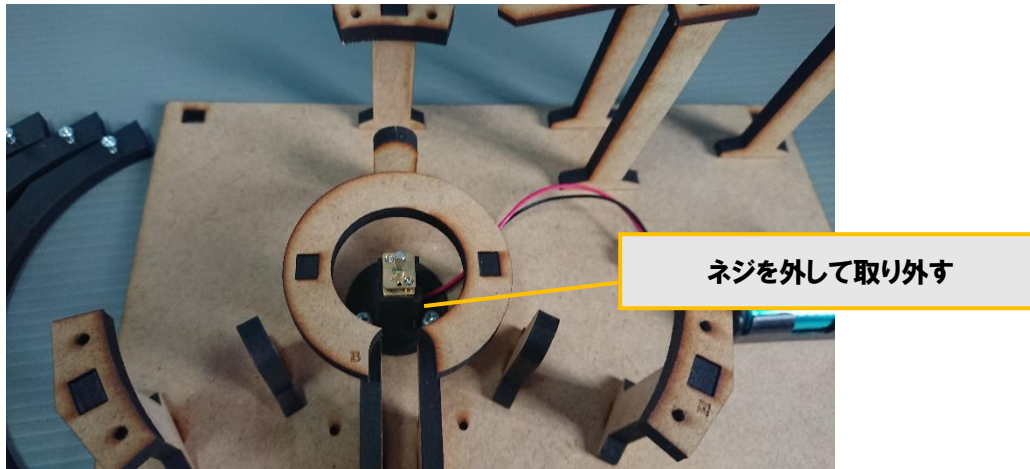
クルーン皿の裏面に、下記写真の様に位置検出用スリットをネジで固定します。

取り付け方向にご注意ください。(1か所だけある幅の広い溝とJPポケットが同方向になるように固定してください)

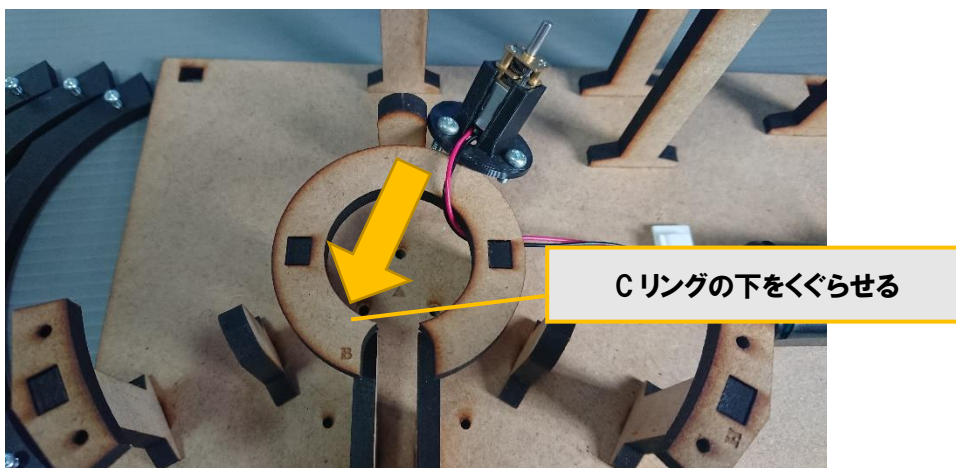


2、本体モジュールの取り付け

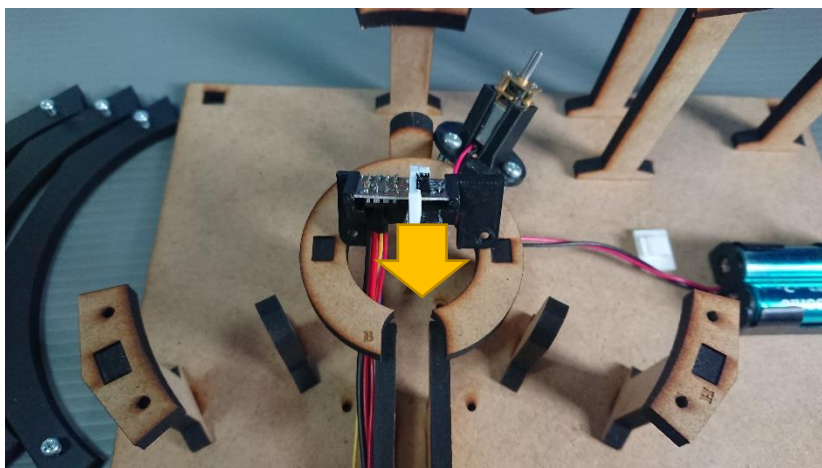
モータを支えているモータステイを取り外します。



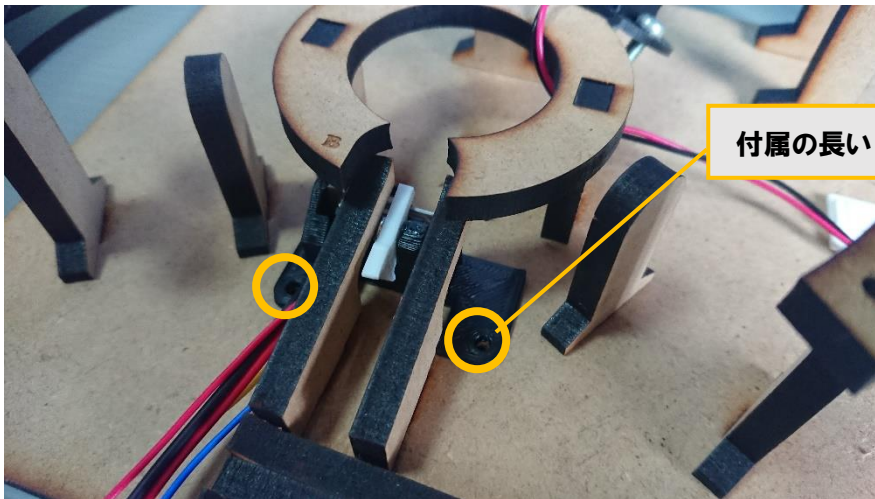
連動キット本体モジュールから伸びている配線の先端を矢印の方向に挿入していきます。



連動キット本体モジュールを縦/斜めにしながらCリングの下側へ移動させます。



下記写真の位置において2か所ネジで固定します。

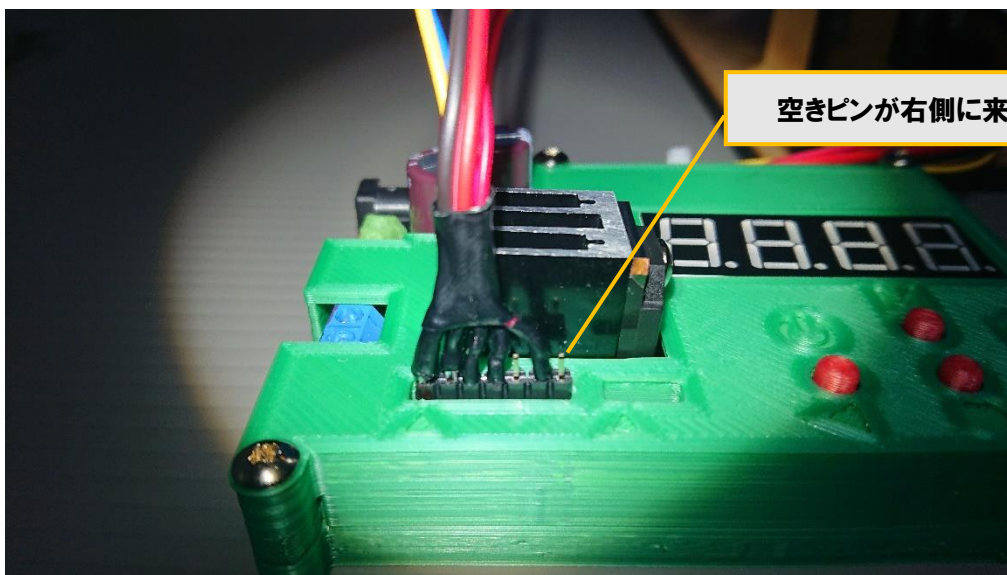


以上で本連動キットの取り付けは完了です。クルーンを逆の手順で組立て、元に戻してください。

3、配線

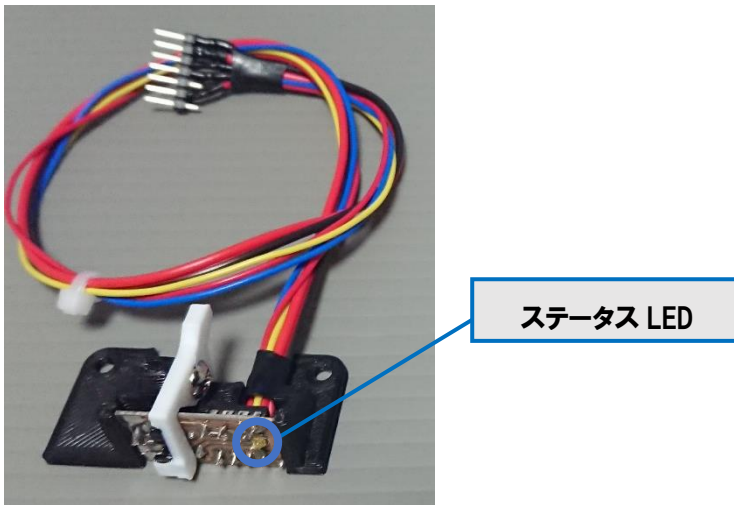
連動キット本体モジュールから伸びている配線をホッパー制御基板のEXポートに接続します。

ホッパー制御基板の▲マークを目印にして、下記写真の様に接続してください。



LED について

モジュール本体に搭載されている LED によって本体モジュールがどのような状態なのかを知ることができます。



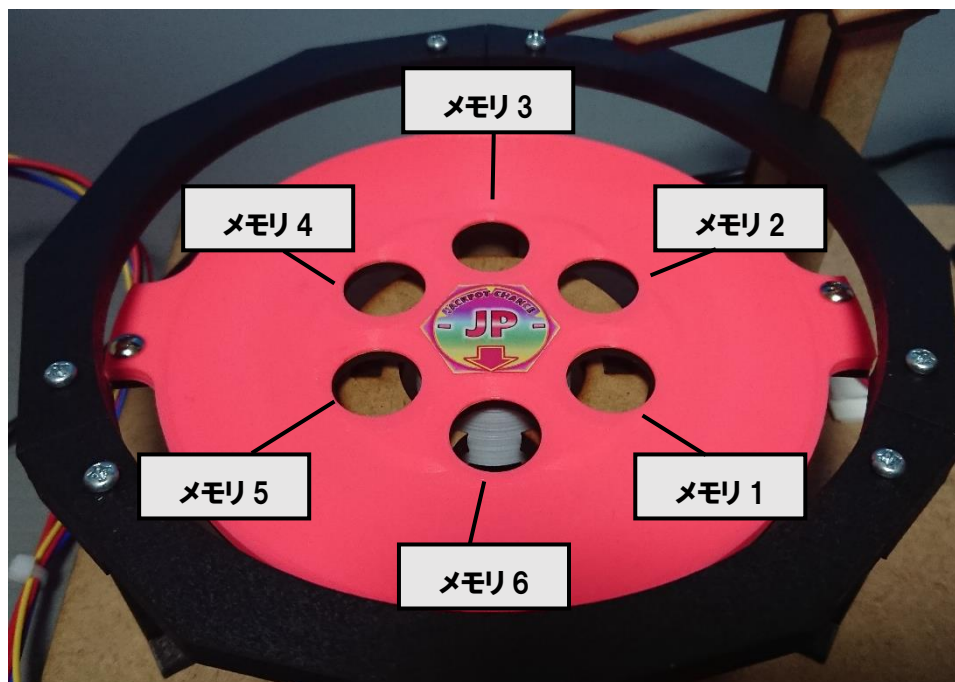
ステータス LED	意味
点滅	リセット基準位置の検出中です。起動時に発生し、検出が完了すると消灯します。この状態の時はボール入賞等、一切の操作を受け付けません
一瞬の点灯	リセット基準位置でポケット位置をリセットしました。 クルーンが1周回転するごとに1回点灯すれば正常に動作しています。
点灯	ボールの入賞を検出し、払い出し完了待ち中です。 この状態の時はボール入賞等、一切の操作を受け付けません
消灯	ポケット入賞待ちです。

枚数の設定方法

ここでは、ポケットに応じた払い出し枚数設定の方法を記述しています。

枚数の設定はホッパー制御基板の「メモリ機能」を利用します。操作方法については、ホッパー制御基板の取扱説明書 9 ページをご覧ください。

ポケットとメモリ番号の対応・配置は下記写真の通りになります。



ポケットに対するメモリ番号の対応

部品供給について

部品や本体の破損があった場合は当該部品を含め部品単位から注文、修理を承ります。その他動作についてのお問い合わせも受付しておりますので Twitter またはメールでお気軽にご相談ください。

Twitter

- ・ @th1636YouTube
- ・ @TH_create

Mail

- ・ th1636@th-create.com